

家庭教育応援NEWS

こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→



～家庭教育支援者南会津地区研修会～ ①

6月29日(日)、南会津町の御蔵入交流館において、「家庭教育支援者南会津地区研修会」を行いました。当日は、晴天で気温が高い中でしたが、親子17組、家庭教育支援者等も含めて約70名の参加がありました。

親子 de ワークショップ

親子で楽しめる2つのワークショップを行いました。

【カスタネット色付けワークショップ】 日本自然保護協会

日本自然保護協会の櫻井亜里沙 様、森本 優花 様の2名を、講師としてお招きしました。

日本自然保護協会は東京都中央区を拠点に、日本全国で様々な事業を行っている財団です。

今回は、間伐材で作られたカスタネット色付け体験のワークショップを行っていただきました。

ワークショップの始めに、森林における環境問題や森の大切さについて、紙芝居を使ってわかりやすく話していただいたため、親子で自然に対する意識を高めることができました。

体験では、親子でデザインを相談し、様々なアイディアを出して絵や模様には工夫を凝らしながら、カスタネットに色付けをしていました。

色付けが完成した後も、親子で感想を伝え合うなど有意義な時間を過ごす姿がとても印象的でした。



【木材を使ったニュースポーツ体験】 南会津農林事務所

南会津農林事務所の江村 健 様、芳賀 亮汰 様、渡部 温加 様に、木材を使ったニュースポーツを紹介していただきました。

始めに、紙芝居で木の役割や森林の大切さについて、子供たちにわかりやすく紹介していただきました。

ニュースポーツでは、数字の書いてある木製のピンめがけて棒を投げ、倒したピンの数字が得点になるゲームを親子や友達と楽しんでいました。

「決められた得点に近づけることができるか」という目標に向かい親と子で、子供同士で、夢中になって取り組んでいました。



<参加者の声>

- ◆ ワークショップで作ったものは、子供の記念になるので毎回楽しみです。
- ◆ カスタネットの色付けは、幼い子供でも楽しめる内容だったので良かったです。
- ◆ ニュースポーツはルールを知っていたこともあり、親子・友人と楽しむことができました。



家庭教育応援NEWS

こちらの QR コードから、閲覧・ダウンロードができます→



～家庭教育支援者南会津地区研修会～ ②

「家庭教育支援者南会津地区研修会」の後半は、親の学びの場として、家庭教育の大切さや子供との関わり方を視点に講演を行いました。

主な講演内容は、現代における家庭での親子関係についてです。子育ての大変さという部分をフォローしながら、
子供

目線、親目線で親子の心を通わす会話の方法について講演していただきました。親子の関係づくりに必要な「三本柱」や子供の心を閉ざす対応「お決まり12の型」などの内容は、普段の生活を振り返るきっかけとなりました。

また、「能動的な聞き方」と「わたしメッセージ」を合わせながら伝えることで、子供の気持ちを理解しながら親子の良好な会話へつなげることができるという、子供の心をひらく聞き方のヒントをいただきました。

当日の講演には、家庭教育支援者、親など、約30名の参加があり、遠方では伊達市からの参加もありました。

「子供の心と向き合うための親としての在り方について」

親業訓練シニアインストラクター 大屋 弘子 氏

<参加者の声>



- ◆ 子供とのコミュニケーションをもっと大事にしたいと思いました。「ながら」で話を聞いてしまうことがあるので、わたし自身の聞くスイッチ入れてから、子供としっかり向き合おうと思いました。
- ◆ 何回か大屋さんの研修を受けたことがありますが、今日、改めて話を聞くことができ、忘れていたことに気付きました。明日から（今から）また、実行していきたいと思います。
- ◆ 指示、命令する形の「あなたメッセージ」が多くなってしまっていたなと気付くことができました。聞き方、話し方を意識して、子供と向き合っていきたいと思います。
- ◆ 「能動的な聞き方」について、具体的な話し方や言い換えの仕方を学ぶことができ、実践していきたいと思いました。ロールプレイで、子供の気持ちを体験し、子供が自分の気持ちを語りたくなるような話し方、聞き方を実践する大切さを実感できました。
- ◆ 子供も大人になりましたが、この親業の手法はかなり参考になりました。今日の講演会で改めて、子供の「離別感」が大切なことを感じました。

講師 大屋 弘子 氏 プロフィール

1991年より親業インストラクターとして、「心のかげ橋づくり」を合言葉に、親業の輪を広める活動をライフワークとして、講演や講座などを継続している。また、栃木県・福島県・北海道などの親業サークルでは、継続学習や生涯学習の一環として講師を務めながら、ともに学び続け、幅広く活躍中。



来年の研修会も
ぜひご参加ください！

